

令和3年度（2021年度） 国語総合シラバス 【必修科目】

教科（科目）	単位数	学年	教科書名（発行所）	副教材（発行所）
国語（国語総合）	4単位	1学年	新編 国語総合 （大修館）	常用漢字の1・2トライ （浜島書店）
到達目標	(1)「話す」活動を通して、発信力・判断力・表現力を研ぎ、自分の伝えたいことを他者に伝えることができるようになる。 (2)「聞く」活動を通して、集中力・理解力・思考力を研ぎ、話を聞いて相手の伝えたいことが理解できるようになる。 (3)「読む」活動を通して、理解力・思考力・読解力を研ぎ、文章を読んで要点が理解でき、他者に説明できるようになる。 (4)「書く」活動を通して、記述力・判断力・表現力を研ぎ、要点を整理して文章が書けるようになる。 (5)「探究」活動を通して、行動力・思考力・探究力を研ぎ、答えのない問題に取り組み、論拠を立てて自分の答えを導き出せるようになる。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 漢字帳を用いて、漢字の読み書きを重点的に繰り返し学習する。（書く活動） (2) 教科書と授業プリントを用いて、文章を読解したり、設問の答えを論述したりする。（聞く活動、読む活動、書く活動） (3) 個別支援型教材「すらら」を用いて、一文の構造や文章の構成、応用問題等を解答する。（聞く活動、読む活動、書く活動） (4) グループワークや話し合い活動を通して、自分の考えを伝えたり、他者の考えに耳を傾けたりして自らの考え方を深める。（話す活動、聞く活動）			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ① 出席状況（欠席・遅刻の有無）は良好であったか。 ② 国語の学力が定着したか（定期テスト等）。 ③ 課せられた提出物はすべて提出したか（授業プリント・クロームブック課題・すららユニットなど）。 ④ 国語科ルーブリックによって目標を定め、積極的に授業に取り組み、自己評価ができたか。			

学期	月	種類	授業内容・取り扱い教材	試験	時数	備考		
1学期	4月	随想 小説	ワンダフル・プラネット！ 子供たちの晩餐	基礎学力テスト	20	図書館リエンション		
	5月	古文	児のそら寝	1学期中間試験				
	6月	小説 評論	水かまきり 何のために「働く」のか	1学期期末試験	20	漢字検定（希望者）		
2学期	7月	小説	羅生門		28	夏季休業課題帳		
	8月	漢文	漢文入門（訓読・格言）・守株	課題テスト				
	9月	小説 古文	バスに乗って 枕草子	2学期中間試験				
	10月	古文	徒然草		36	漢字検定（希望者）		
	11月	小説	夢十夜	2学期期末試験				
3学期	12月	古文	伊勢物語		36	年末年始休業課題帳		
	1月	漢文	論語	課題テスト				
	2月	評論	ペンギンはなぜ一列になって歩くのか？	3学期期末試験				漢字検定（希望者）
	3月							春季休業課題帳

令和3年度(2021年度) 現代社会 シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
地歴・公民 (現代社会)	3単位	1学年	現代社会 (東京書籍)	
到達目標	(1) 現代社会が抱える諸問題について、自分なりの考えを持てるようにする。 (2) 日本国憲法の基本原則、日本の政治のしくみを学び、主権者としての意識をもつ。 (3) 経済に関する基礎知識を習得する。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 学習プリントを中心に授業を進める。 (2) 視聴覚教材および電子黒板等ICT機器を活用した授業を行う。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況(欠席・遅刻の有無)は良好であったか。 ②課せられた提出物はすべて提出したか(授業ファイル・休業中の課題など)。 ③授業中での質疑応答などを通して、積極的に授業に参加したか。 ④基礎知識は定着したか(定期テスト、課題テスト、その他の追試、補習等)。			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	基礎学習	1学期中間試験	15	
	5月	第1編 環境—環境問題・資源エネルギー問題 生命—生命科学・生殖医療技術・臓器移植等 情報—高度情報社会とその課題			
	6月	第2編 第1章はたらくこと、社会とかかわること			
2学期	7月	第2編 第2章現代の民主主義・基本的人権の保障とは	2学期中間試験	21	
	8月	日本国憲法制定まで 日本国憲法の三大原則 人権保障(平等権) 人権保障(自由権) 人権保障(社会権、新しい人権)			
	9月				
	10月 11月	国会のしくみ、内閣のしくみ、裁判所のしくみ 地方自治と選挙 日本の平和主義			
3学期	12月	第2編 第3章 個人の尊重と法の支配	3学期期末試験	27	
	1月 2月	第4章 現代の経済社会 経済成長・企業の役割 租税および財政政策 金融政策 社会保障制度、労働問題			
	3月				
		まとめ			

令和3年度(2021年度) 世界史B シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
地歴・公民 (世界史B)	3単位	2学年	高校世界史 (山川出版社)	
到達目標	現代世界の諸問題が世界史に現れた様々な時代の人類の行為の蓄積によるものであることを、各時代の重点的な事象を学ぶことで概観する。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 学習プリントを中心に授業を進める。 (2) 地図による作業や映像による学習を取り入れる。 (3) 視聴覚教材および電子黒板等ICT機器を活用した授業を行う。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況(欠席・遅刻の有無) ②プリントの点検結果を重視し、毎時間の取組を積極的に評価する。 ③定期試験、その他の追試、補習等への取組			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	様々な年号 序章 先史の世界	1学期中間試験	15	
	5月	第1章 オリエンと地中海世界 1 オリエンと世界 2 ギリシア世界			
	6月	3 ローマ世界			
2学期	7月	2 中国の古代文明	2学期中間試験	21	
	8月	第3章 内陸アジア世界・東アジア世界の形成 1 草原の遊牧民とオアシスの定住民			
	9月	2 北方民族の活動と中国の分裂 3 東アジア文化圏の形成	2学期期末試験	27	
	10月	※ 世界史から見た沖縄(平和学習) (東アジア文化圏の形成)			
11月	第4章 イスラーム世界の形成と発展 1 イスラーム帝国の成立				
3学期	12月	2 イスラーム世界の発展	3学期期末試験	27	
	1月	第5章 ヨーロッパ世界の形成と発展 1 西ヨーロッパ世界の成立			
	2月	2 東ヨーロッパ世界の成立 3 西ヨーロッパ中世世界の変容			
	3月	4 西ヨーロッパの中世文化			

令和3年度(2021年度) 日本史B シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
地歴・公民 (日本史B)	3単位	3学年	高校日本史B (実教出版)	
到達目標	(1) 近現代史を主にあつかう。 (2) 日本の近代国家の形成と歩みについて理解を深める。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 学習プリントを中心にわかりやすい授業展開を工夫する。 (2) 副教材を利用し、立体的に歴史が理解できるように取り組む。 (3) 視聴覚教材および電子黒板等ICT機器を活用した授業を行う。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況(欠席・遅刻の有無) ②ファイルをはじめとする提出物の状況 ③毎時間の取組を評価する。			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考	
1学期	4月	第4編 近代 7章 大日本帝国の形成	1学期中間試験	15		
	5月	(開国と社会の変動について考える。)				
	6月	8章 大日本帝国の展開 (条約と立憲政友会の形成について考える。)	1学期期末試験	15		
2学期	7月	第5編 現代	2学期中間試験	21		
	8月					
	9月		9章 15年戦争と日本・アジア	2学期期末試験		27
	10月		(第2次世界大戦への序幕について)			
11月	10章 戦後改革と高度経済成長 (戦後世界と日本について)					
3学期	12月 1月 2月 3月	11章 現代の世界と日本	3学期期末試験	27		

令和3年度(2021年度) 数学I シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
数学 (数学I)	3単位	1学年	改訂 新数学I (東京書籍)	
到達目標	(1) 数と式の計算方法の理解を深める。 (2) 2次関数の理解を深め、使えるようにする。 (3) 三角比の定義を学び、面積の公式、正弦定理、余弦定理をできるようにする。 (4) ものの集まりや論理的な考え方を理解する。 (5) データの分析、活用の仕方を使いこなせるようにする。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	プリントを用いて以下の取組をする。 ① 定義、公式の証明を学ぶ。 ② 例題による解法を学ぶ。 ③ 練習問題による問題演習 ④ 小テスト 個別支援型教材「すらら」を用いて、各単元のフィードバックおよび問題演習をする。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況(欠席・遅刻の有無)は良好であったか。 ②課せられた提出物はすべて提出したか(ノート、ファイル、休業中の課題など)。 ③定期テスト(追試、補習等を含む)。			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	第1章 数と式	1学期中間試験	20	
	5月	1節 整式			
	6月	2節 実数	1学期期末試験	20	
		3節 方程式と不等式			
2学期	7月	第2章 2次関数	2学期中間試験	28	
	8月	1節 2次関数とグラフ			
		2節 2次関数の値の変化			
	9月	第3章 三角比	2学期期末試験	37	
	10月	1節 鈍角の三角比 三角比の応用			
	11月				
		第5章 データの分析			
3学期		(数学A)		(35)	

令和3年度（2021年度） 科学と人間生活 シラバス 【必履修科目】

教科（科目）	単位数	学年	教科書名（発行所）	副教材（発行所）
理科 （科学と人間生活）	1単位	1学年	改訂 科学と人間生活 （第一学習社）	
到達目標	(1) 科学と人間生活の関わりについて、より深く学習し理解を進める。 (2) 観察や実験方法を計画し実行する力と、探究し科学的に考える態度を養成する。 (3) 最新の研究成果、学習内容と自分たちの関わりについても目を向けて考える。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 授業の進度に沿った内容のプリントを用意し、学習内容のまとめが行えるようにする。 (2) 実験を通じて、実際の現象に触れ、その様子を観察しレポートにまとめる。			
評価の観点	(1) 授業に対する取組 出席状況（欠席・遅刻の有無）、授業での発表の様子、 授業ノートのまとめの状況、実験レポートの提出状況等を総合的に見て評価 (2) 考察し判断する力 授業での発表内容、レポートの考察やまとめ、定期テストの記述等 (3) 観察や実験を行い表現する力 実験への参加の様子、レポートの記述内容等 (4) 知識と理解 定期テストの到達度、授業での発表内容、プリントのまとめの状況等			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1 学期	4月	第I編 科学技術の発展	1学期期末試験	10	
	5月	第II編 人間生活の中の科学 第4章 地球や宇宙の科学 第1節 身近な自然環境と自然災害			
	6月	特に火山、地震、気象災害			
2 学期	7月	第3章 熱や光の科学 第1節 熱の性質とその利用 特にエネルギー資源の有効利用 第2節 光の性質とその利用 特に電磁波の種類	2学期期末試験	16	
	8月				
	9月				
	10月				
11月					
3 学期	12月	第2章 生命の科学 第2節 生物と光 特に光合成、ヒトの視覚 第1節 微生物とその応用 特に発酵食品	3学期期末試験	9	
	1月				
	2月				
3月					

令和3年度(2021年度) 科学と人間生活 シラバス 【必修修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
理科 (科学と人間生活)	1単位	2学年	改訂 科学と人間生活 (第一学習社)	
到達目標	(1) 科学と人間生活の関わりについて、より深く学習し理解を進める。 (2) 観察や実験方法を計画し実行する力と、探究し科学的に考える態度を養成する。 (3) 最新の研究成果、学習内容と自分たちの関わりについても目を向けて考える。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 授業の進度に沿った内容のプリントを用意し、学習内容のまとめが行えるようにする。 (2) 実験を通じて、実際の現象に触れ、その様子を観察しレポートにまとめる。			
評価の観点	(1) 授業に対する取組 出席状況(欠席・遅刻の有無)、授業ノートのまとめの状況、実験レポートの提出状況等を総合的に見て評価 (2) 考察し判断する力 レポートの考察やまとめ、定期テストの記述等 (3) 観察や実験を行い表現する力 実験への参加の様子、レポートの記述内容等 (4) 知識と理解 定期テストの到達度、プリントのまとめの状況等			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考				
1 学期	4月	第2章 物質の科学	1 学期期末試験	10					
	5月	1 節							
	6月	1 物質の成り立ち 2 セラミックス 3 金属の用途と精錬 4 金属の特性 5 プラスチック 6 プラスチックの分解とその他の高分子化合物 7 プラスチックのリサイクルと新素材							
	7月	2 節							
	8月	1 食品 2 糖類 3 油脂の構成と性質 4 アミノ酸とタンパク質 5 酵素 6 衣服を構成する繊維 7 天然繊維と再生繊維 8 合繊繊維							
	9月	第3章 光や熱の科学							
	10月	1 節							
2 学期	11月	1 光の直進性と反射 2 光の屈折 3 レンズの像 4 光のスペクトルと電磁波 5 光の回折と干渉 6 光の偏光性 7 電磁波を見る 8 光の技術と発展	2 学期期末試験	16					
	12月	2 節							
	3 学期	1月				1 ものの温度 2 熱平衡 3 熱容量・比熱 4 仕事と力学的エネルギー 5 熱、仕事エネルギー 6 エネルギーの変換と保存 7 不可逆変化と熱機関 8 エネルギーの利用	3 学期期末試験	9	
		2月							
		3月							

令和3年度(2021年度) 生物基礎 シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
理科 (生物基礎)	2単位	1学年	高校 生物基礎 新定版 (実教出版)	高校生物基礎 カラーノート (実教出版)
到達目標	(1) 自然と生物についてより深く学習し理解を進める。 (2) 観察や実験方法を計画し実行する力と、探究し科学的に考える態度を養成する。 (3) 最新の研究成果、学習内容と自分たちの関わりについて目を向けて考える。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 教科書に沿った内容のプリントを用意し、学習内容のまとめが行えるようにする。 (2) 実験を通じて、実際の現象に触れ、その様子を観察しレポートにまとめる。 (3) 図録などの補助教材や視聴覚教材を利用し、さまざまな現象について理解を助ける。			
評価の観点	(1) 授業に対する取組 出席状況(欠席・遅刻の有無)、授業ノートのまとめの状況、実験レポートの提出状況等を総合的に見て評価 (2) 考察し判断する力 レポートの考察やまとめ、定期テストの記述等 (3) 観察や実験を行い表現する力 実験への参加の様子、レポートの記述内容等 (4) 知識と理解 定期テストの到達度、プリントのまとめの状況等			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	第1章 生物の樹敷 1節 生物の共通性と多様性	1学期中間試験	10	
	5月 6月	1 いろいろな生物 2 生物の共通性の由来 実験 顕微鏡の使い方 3 細胞の特徴 2節 細胞とエネルギー 1 代謝とエネルギー 実験 細胞を見る 2 酵素 3 呼吸			
2学期	7月	4 光合成 5 ミトコンドリアと葉緑体の起源 第2章 遺伝子とその動き	2学期中間試験	14	
	8月 9月 10月	1節 遺伝情報とDNA 1 ゲノムと遺伝子 2 DNAの研究 3 DNAの構造 2節 遺伝情報の分配 1 細胞分裂とDNA 実験 体細胞分裂の観察 2 たんぱく質の合成 3 遺伝子の発現			
3学期	11月	第3章 生物の体内環境とその維持 1節 体内環境 1 体液と体内環境 2 恒常性に関わるしくみ 2節 体内環境の維持のしくみ 1 自律神経系による調節 2 ホルモンによる調節 3 自律神経系とホルモンによる調節	2学期期末試験	18	
	12月	3節 免疫 1 生体防御 2 免疫のしくみ			
3学期	1月	第4章 生物の多様性と生態系 1節 植生と遷移	3学期期末考査	18	
	2月	1 植物の生活と環境 2 植生とその構造			
	3月	3 繊維と極相			

令和3年度(2021年度) 化学基礎 シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
理科 (化学基礎)	2単位	2学年	改訂 新編 化学基礎 (東京書籍)	改訂 レッツトライノート化学基礎 (東京書籍)
到達目標	(1) 物質についての理解を深め、基本的な概念や原理、法則を理解し、科学的な自然観を身につける。 (2) 自然に対する関心や探究心を高め、科学的に探究する能力と態度を身につける。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 授業の進度に沿った内容のプリントを用意し、学習内容のまとめが行えるようにする。 (2) 実験を通じて実際の現象に触れ、その様子を観察し、レポートにまとめる。			
評価の観点	(1) 授業に対する取組 出席状況(欠席・遅刻の有無)、授業ノートのまとめの状況、実験レポートの提出状況等を総合的に見て評価 (2) 考察し判断する力 レポートの考察やまとめ、定期テストの記述等 (3) 観察や実験を行い表現する力 実験への参加の様子、レポートの記述内容等 (4) 知識と理解 定期テストの到達度、プリントのまとめの状況等			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	1 化学と人間生活	1学期中間試験	10	
		2 物質の成分と構成元素			
	5月 6月	3 原子の構造と元素の周期表	1学期期末試験	10	
2学期	7月	4 物質と化学結合	2学期中間試験	14	
	8月 9月	5 物質と化学反応式	2学期期末試験	18	
	10月	6 酸と塩基の反応			
	11月				
3学期	12月	7 酸化還元反応	3学期期末試験	18	
	1月				
	2月				
	3月				

令和3年度(2021年度) 体育 シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
保健体育 (体育)	3単位	1学年 男子		
到達目標	(1) スポーツの楽しさや喜びを味わうことができるようになる。 (2) 体力の向上を目指す。 (3) スポーツを通して、他との協力、責任、安全への配慮を身につける。 (4) 生涯にわたってスポーツに関わることができるようになる。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 集団行動を通して。迅速な整列、集散の練習を行う。 (2) 個人スポーツを通して、個の技能を磨き、スポーツの楽しさを学ぶ。 (3) 集団スポーツを通して、他への思いやりや仲間づくりを学ぶ。 (4) ゲームを通して、ルールを学ぶ。 (5) 水泳、マラソンについては補習を行う。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況(欠席・遅刻の有無) ②授業態度(服装等も含む) ③種目ごとのスキルテスト ④ルールの理解			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	(1) 集団行動(集合隊形の作り方、整列、集合の方法) (2) スポーツテスト(方法、目的を理解し、取り組む)		30	
	5月	(3) バレーボール、ソフトボール (基本的個人技能、集団技能の習得、向上)			
	6月	(4) クラスマッチ練習(種目やルールの理解) (ゲームを通し、得た課題を解決) (5) ハンドボール、ソフトボール (クラスマッチで、得られた課題を解決)			
2学期	7月	(1) 水泳(基本技能の習得、向上)		48	
	8月	(2) ハンドボール(基本的個人技能、集団技能の習得、向上)			
	9月	(3) ソフトテニス(基本的個人技能の習得、向上)			
	10月	(4) クラスマッチ練習(種目やルールの理解) (5) ハンドボール(基本的個人技能、集団技能の習得、向上)			
		(6) 陸上(基本的個人技能の習得、向上) (7) 柔道(基本的個人技能の習得、向上) (8) マラソン練習(マラソン大会完走を目指したトレーニング)			
	11月	(9) サッカー(基本技能の習得、ゲーム) (10) バドミントン(基本技能の習得、ゲーム) (11) リズムダンス(テーマに沿った選曲、創作ダンスの作品完成、発表)			
3学期	12月	(1) バスケットボール(基本技能の習得、ゲーム) (2) 卓球(基本技能の習得、ゲーム)		27	
	1月	(3) なわとび(基本技能の習得、向上) (4) バドミントン(基本技能の習得、ゲーム)			
	2月 3月	(5) 卓球(基本技能の習得、ゲーム) (6) なわとび(基本技能の習得、向上)			

令和3年度(2021年度) 体育 シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
保健体育 (体育)	3単位	1学年 (女子)		
到達目標	(1) スポーツの楽しさや喜びを味わうことができるようになる。 (2) 体力の向上を目指す。 (3) スポーツを通して、他との協力、責任、安全への配慮を身につける。 (4) 生涯にわたってスポーツに関わることができるようになる。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 集団行動を通して、迅速な整列、集散の練習を行う。 (2) 個人スポーツを通して、個の技能を磨き、スポーツの楽しさを学ぶ。 (3) 集団スポーツを通して、他への思いやりや仲間づくりを学ぶ。 (4) ゲームを通して、ルールを学ぶ。 (5) 水泳、マラソンについては補習を行う。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況(欠席・遅刻の有無) ②授業態度(服装等も含む) ③種目ごとのスキルテスト ④ルールの理解			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	(1) 集団行動(集合隊形の作り方、整列、集合の方法)		30	
	5月	(2) スポーツテスト(方法、目的を理解し、取り組む)			
	6月	(3) バレーボール、卓球 (基本的個人技能、集団技能の習得、向上) (4) クラスマッチ練習(種目やルールの理解) (ゲームを通し、得た課題を解決) (5) ソフトボール(基本技能の習得(キャッチボール、バッティング・守備練習、ゲーム))			
2学期	7月	(1) 水泳(基本技能(クロール・平泳ぎ・背泳)の習得、		48	
	8月	タイム計測)			
	9月	(2) バレーボール・卓球 (基本的個人技能、集団技能の習得、向上)			
	10月	(3) クラスマッチ練習(種目やルールの理解)			
	11月	(4) ソフトテニス(基本技能の習得(ストローク、サービス)、ゲーム) (5) ダンス(グループでテーマ設定、選曲、創作ダンスの作品完成、発表) (6) マラソン練習(マラソン大会完走を目指したトレーニング)			
3学期	12月	(1) 卓球(基本技能(フォアハンド、バックハンド、サービス)の習得、ゲーム)		27	
	1月	(2) バドミントン(基本技能(ドライブ、ハイクリア、ドロップ、サービス)の習得、ゲーム)			
	2月	(3) バスケットボール(基本技能(パス、ドリブル、シュート)の習得、ゲーム)			
	3月				

令和3年度(2021年度) 体育 シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
保健体育 (体育)	3単位	2学年 男子		
到達目標	(1) スポーツの楽しさや喜びを味わうことができるようになる。 (2) 体力の向上を目指す。 (3) スポーツを通して、他との協力、責任、安全への配慮を身につける。 (4) 生涯にわたってスポーツに関わることができるようになる。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 集団行動を通して、迅速な整列、集散の練習を行う。 (2) 個人スポーツを通して、個の技能を磨き、スポーツの楽しさを学ぶ。 (3) 集団スポーツを通して、他への思いやりや仲間づくりを学ぶ。 (4) ゲームを通して、ルールを学ぶ。 (5) 水泳、マラソンについては補習を行う。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況(欠席・遅刻の有無) ②授業態度(服装等も含む) ③種目ごとのスキルテスト ④ルールの理解			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	(1) 集団行動(集合隊形の作り方、整列、集合の方法) (2) スポーツテスト(方法、目的を理解し、取り組む)		30	
	5月	(3) バレーボール、ソフトボール (基本的個人技能、集団技能の習得、向上)			
	6月	(4) クラスマッチ練習(種目やルールの理解) (ゲームを通し、得た課題を解決) (5) ハンドボール、ソフトボール (クラスマッチで、得られた課題を解決)			
2学期	7月	(1) 水泳(基本技能の習得、向上)		48	
	8月	タイム計測			
	9月	(2) ハンドボール(基本的個人技能、集団技能の習得、向上)			
	10月	(3) ソフトテニス(基本的個人技能の習得、向上) (4) クラスマッチ練習(種目やルールの理解) (5) ハンドボール(基本的個人技能、集団技能の習得、向上)			
	11月	(6) 陸上(基本的個人技能の習得、向上) (7) 柔道(基本的個人技能の習得、向上) (8) マラソン練習(マラソン大会完走を目指したトレーニング)			
		(9) サッカー(基本技能の習得、ゲーム) (10) バドミントン(基本技能の習得、ゲーム) (11) リズムダンス(テーマに沿った選曲、創作ダンスの作品完成、発表)			
3学期	12月	(1) バスケットボール(基本技能の習得、ゲーム) (2) 卓球(基本技能の習得、ゲーム)		27	
	1月	(3) なわとび(基本技能の習得、向上) (4) バドミントン(基本技能の習得、ゲーム)			
	2月	(5) 卓球(基本技能の習得、ゲーム)			
	3月	(6) なわとび(基本技能の習得、向上)			

令和3年度（2021年度） 体育 シラバス 【必履修科目】

教科（科目）	単位数	学年	教科書名（発行所）	副教材（発行所）
保健体育 （体育）	3単位	2学年 （女子）		
到達目標	(1) スポーツの楽しさや喜びを味わうことができるようになる。 (2) 体力の向上を目指す。 (3) スポーツを通して、他との協力、責任、安全への配慮を身につける。 (4) 生涯にわたってスポーツに関わることができるようになる。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 集団行動を通して、迅速な整列、集散の練習を行う。 (2) 個人スポーツを通して、個の技能を磨き、スポーツの楽しさを学ぶ。 (3) 集団スポーツを通して、他への思いやりや仲間づくりを学ぶ。 (4) ゲームを通して、ルールを学ぶ。 (5) 水泳、マラソンについては補習を行う。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況（欠席・遅刻の有無） ②授業態度（服装等も含む） ③種目ごとのスキルテスト ④ルールの理解			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	(1) 集団行動（集合隊形の作り方、整列、集合の方法）		30	
	5月	(2) スポーツテスト（方法、目的を理解し、取り組む） (3) バレーボール、卓球 （基本的個人技能、集団技能の習得、向上）			
	6月	(4) クラスマッチ練習（種目やルールの理解） （ゲームを通し、得た課題を解決） (5) ソフトボール（基本技能の習得（キャッチボール、バッティング・守備練習、ゲーム））			
2学期	7月	(1) 水泳（基本技能（クロール・平泳ぎ・背泳）の習得、		48	
	8月	タイム計測）			
	9月	(2) バレーボール・卓球 （基本的個人技能、集団技能の習得、向上）			
	10月	(3) クラスマッチ練習（種目やルールの理解） (4) ソフトテニス（基本技能の習得（ストローク、サービス）、ゲーム）			
11月	(5) ダンス（グループでテーマ設定、選曲、創作ダンスの作品完成、発表） (6) マラソン練習（マラソン大会完走を目指したトレーニング）				
3学期	12月	(1) 卓球（基本技能（フォアハンド、バックハンド、サービス）の習得、ゲーム）		27	
	1月	(2) バドミントン（基本技能（ドライブ、ハイクリア、ドロップ、サービス）の習得、ゲーム）			
	2月	(3) バasketボール（基本技能（パス、ドリブル、シュート）の習得、ゲーム）			
	3月				

令和3年度(2021年度) 体育 シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
保健体育 (体育)	3単位	3学年 男子		
到達目標	(1) スポーツの楽しさや喜びを味わうことができるようになる。 (2) 体力の向上を目指す。 (3) スポーツを通して、他との協力、責任、安全への配慮を身につける。 (4) 生涯にわたってスポーツに関わることができるようになる。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 集団行動を通して、迅速な整列、集散の練習を行う。 (2) 個人スポーツを通して、個の技能を磨き、スポーツの楽しさを学ぶ。 (3) 集団スポーツを通して、他への思いやりや仲間づくりを学ぶ。 (4) ゲームを通して、ルールを学ぶ。 (5) 水泳、マラソンについては補習を行う。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況(欠席・遅刻の有無) ②授業態度(服装等も含む) ③種目ごとのスキルテスト ④ルールの理解			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	(1) 集団行動(集合隊形の作り方、整列、集合の方法) (2) スポーツテスト(方法、目的を理解し、取り組む)		30	
	5月	(3) バレーボール、ソフトボール (基本的個人技能、集団技能の習得、向上)			
	6月	(4) クラスマッチ練習(種目やルールの理解) (ゲームを通し、得た課題を解決) (5) ハンドボール、ソフトボール (クラスマッチで、得られた課題を解決)			
2学期	7月	(1) 水泳(基本技能の習得、向上)		48	
	8月	タイム計測			
	9月	(2) バレーボール・ソフトボール (基本的個人技能、集団技能の習得、向上)			
	10月	(3) クラスマッチ練習(種目やルールの理解)			
	11月	(4) 球技選択(サッカー、バスケットボール) (集団技能の習得、向上) (5) マラソン練習 (マラソン大会完走を目指したトレーニング)			
3学期	12月	(1) 球技選択(バドミントン、卓球) (基本技能の習得、シングルスおよびダブルスのゲーム)		27	
	1月	(2) 球技選択(バスケットボール、卓球) (基本技能の習得、ゲーム)			
	2月				
	3月				

令和3年度（2021年度） 体育 シラバス 【必修科目】

教科（科目）	単位数	学年	教科書名（発行所）	副教材（発行所）
保健体育 （体育）	3単位	3学年 （女子）		
到達目標	(1) スポーツの楽しさや喜びを味わうことができるようになる。 (2) 体力の向上を目指す。 (3) スポーツを通して、他との協力、責任、安全への配慮を身につける。 (4) 生涯にわたってスポーツに関わることができるようになる。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 集団行動を通して、迅速な整列、集散の練習を行う。 (2) 個人スポーツを通して、個の技能を磨き、スポーツの楽しさを学ぶ。 (3) 集団スポーツを通して、他への思いやりや仲間づくりを学ぶ。 (4) ゲームを通して、ルールを学ぶ。 (5) 水泳、マラソンについては補習を行う。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況（欠席・遅刻の有無） ②授業態度（服装等も含む） ③種目ごとのスキルテスト ④ルールの理解			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	(1) 集団行動（集合隊形の作り方、整列、集合の方法） (2) スポーツテスト（方法、目的を理解し、取り組む）		30	
	5月	(3) バレーボール、卓球 （基本的個人技能、集団技能の習得、向上）			
	6月	(4) クラスマッチ練習（種目やルールの理解） （ゲームを通し、得た課題を解決） (5) ソフトボール（基本技能の習得（キャッチボール、バッティング・守備練習、ゲーム））			
2学期	7月	(1) 水泳（基本技能（クロール・平泳ぎ・背泳）の習得、 タイム計測）		48	
	8月				
	9月	(2) バレーボール・卓球 （基本的個人技能、集団技能の習得、向上）			
	10月	(3) クラスマッチ練習（種目やルールの理解） (4) ソフトテニス（基本技能の習得（ストローク、サービス）、ゲーム）			
	11月	(5) ダンス（グループでテーマ設定、選曲、創作ダンスの作品完成、発表） (6) マラソン練習（マラソン大会完走を目指したトレーニング）			
3学期	12月	(1) バスケットボール（チームの状況に応じたオフェンスやディフェンスの戦術を考え、ゲームに活用）		27	
	1月	(2) バドミントン（基本技能の向上、ゲーム）			
	2月				
	3月				

令和3年度(2021年度) 保健(1年) シラバス 【必履修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
保健体育 (保健)	1単位	1学年	最新高等保健体育 (大修館書店)	最新高等保健体育ノート (大修館書店編集部編)
到達目標	(1) 私たちが生活している社会には、様々な健康に関する問題があることを知る。 (2) (1)をふまえ、青年期より健康を保持増進するために、一人ひとりの適切な意志決定や行動選択が必要であることを理解する。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	教科書、保健オートなどの参考資料を中心に学習する。 (1) 健康の考え方、健康に関わる各種の保健活動が行われていることを知る。 (2) ライフステージにおける保健活動や生活習慣病の予防について学ぶ。 (3) 飲酒、喫煙、感染症などの社会環境から身を守る意志決定の大切さを学ぶ。 (4) 車社会の現状を知り、応急手当や心肺蘇生法の手順、方法を身につける。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況(欠席・遅刻の有無) ②授業態度 ③保健ノート提出(各学期) ④各学期期末考査			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	(1) 健康の考え方と成り立ち	1学期期末試験	10	
	5月	(2) 私たちの健康のすがた			
	6月	(3) 健康に関する意志決定、行動選択と環境づくり			
		(4) 生活習慣病とその予防			
		(5) 食事と健康			
		(6) 運動、休養と健康			
2学期	7月	(1) 喫煙と健康	2学期期末試験	16	
	8月	(2) 飲酒と健康			
		(3) 薬物乱用と健康			
	9月	(4) 感染症とその予防			
		(5) 性感染症、エイズとその予防			
	10月	(6) 欲求と適応規制			
		(7) 心身の相関とストレス			
	11月	(8) 心の健康のために			
		(9) 心肺蘇生法の原理と方法			
		(10) 心肺蘇生法実習			
3学期	12月	(1) 交通事故の現状と要因	3学期期末試験	9	
	1月	(2) 交通事故を防ぐために			
		(3) 応急手当の意義とその基本			
	2月	(4) 日常的な応急手当			
	3月	(5) まとめ			

令和3年度（2021年度） 保健（2年） シラバス 【必履修科目】

教科（科目）	単位数	学年	教科書名（発行所）	副教材（発行所）
保健体育 （保健）	1単位	2学年	最新高等保健体育 （大修館書店）	最新高等保健体育ノート （大修館書店編集部編）
到達目標	(1) 私たちが生活している社会には、様々な健康に関する問題があることを知る。 (2) (1)をふまえ、青年期より健康を保持増進するために、一人ひとりの適切な意志決定や行動選択が必要であることを理解する。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	教科書、保健オートなどの参考資料を中心に学習する。 (1) 青年期の心身の発達や、妊娠、出産のしくみと家族計画の方法を知る。 (2) 医療保険、医療機関の利用法や現代の医療問題について知る。 (3) 地球環境問題と国内外の取組について知る。 (4) 労働と健康問題について知る。			
評価の観点	下記の観点により、総合的に評価する。 ①出席状況（欠席・遅刻の有無） ②授業態度 ③保健ノート提出（各学期） ④各学期期末考査			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1 学期	4月	(1) 思春期と健康	1学期期末試験	10	
	5月	(2) 性への関心、欲求と性行動			
	6月	(3) 妊娠、出産と健康			
		(4) 避妊法と人工妊娠中絶			
		(5) 結婚生活と健康			
		(6) 中高年齢期と健康			
2 学期	7月	(1) 医薬品とその活用	2学期期末試験	16	
	8月	(2) 医療サービスとその活用			
	9月	(3) 保健サービスとその活用			
	10月	(4) さまざまな保健活動や対策			
	11月	(5) 大気汚染と健康			
		(6) 水質汚濁、土壌汚染と健康			
		(7) 環境汚染を防ぐ取組			
		(8) ごみの処理と上水道の整備			
3 学期	12月	(1) 食品の安全を守る活動	3学期期末試験	9	
	1月	(2) 労働と健康			
	2月	(3) 働く人の健康づくり			
	3月	(4) まとめ			

令和3年度(2021年度) 音楽I シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
芸術 (音楽I)	2単位	1学年	高校生の音楽I (教育芸術社)	
到達目標	(1) 音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てる。 (2) 感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 楽曲の表現に必要な音楽理論を学習する。 (2) 曲に応じた演奏ができるように工夫する。 (3) 多くの音楽に触れ、声や楽器の特性と表現を理解する。			
評価の観点	(1) 出席状況(欠席・遅刻の有無) (2) 常に興味・関心を持って前向き且つ自発的に取り組んだか。 (3) 提出物(ノート、自習課題等) (4) 実技試験			

学期	月	授業内容・取り扱い教材		試験範囲	時数	備考
1 学期	4月	1	楽典 校歌	1学期中間試験	20	
	5月	2	音符と休符 少年時代			
	6月	3	校歌を歌おう 手紙	1学期期末試験		
		4	拍子とリズム 野ばら			
		5	楽譜を読む 'O sole mio			
		6	鍵盤楽器を弾く			
2 学期	7月	1	新曲を弾く コルム・ブゲン	2学期中間試験	32	
		2	新曲を歌う			
	8月	3	ギターに挑戦	2学期期末試験		
		4	楽典 長調の音階 Ave Maria			
	9月	5	アンサンブル 木星			
	10月	6	調号について Tears in Heaven			
11月						
3 学期	12月	1	移調について White Christmas	3学期期末試験	18	
	1月	2	重唱に親しむ 故郷			
	2月	3	愛唱歌を歌う なごり雪			
	3月					

令和3年度(2021年度) 美術I シラバス 【必修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
芸術 (美術I)	2単位	1学年	高校美術I (日本文教出版)	
到達目標	(1) 課題を通して、基礎的な表現力や技術を養う。 (2) 美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞能力を伸ばす。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 自己の色彩計画に沿った色づくりができるよう工夫する。 (2) 対象をよく観察しながら描くことで、表現力を豊かにする。 (3) 完成度の高い作品になるよう工夫する。			
評価の観点	(1) 出席状況(欠席・遅刻の有無) (2) 用具を大切にし、正しく使用したか。 (3) 指示、注意を守って制作に取り組めたか。 (4) 自己の計画に沿って、計画的に制作できたか。 (5) 作品の完成度を高めるための工夫ができたか。			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	1 オリエンテーション		20	
	5月	2 鉛筆デッサン			
	6月	(1) 明暗表現 (2) 「手」のデッサン 作品提出			
2学期	7月	3 色づくり(三原色から指定した5色をつくる)		32	
		4 風景画 「信州の絶景」をテーマに鉛筆と三原色+白のみを使用して描く。			
	8月	5 銅板レリーフ			
	9月	(1) 下絵、転写 中間提出			
	10月	(2) ヘラで凹凸をつける、腐食、ニス塗 作品提出			
11月					
3学期	12月	6 木彫		18	
	1月	(1) 下絵、転写 中間提出			
	2月	(2) ノミ、彫刻、やすり掛け			
	3月	7 スクラッチ (1) アイディアスケッチ、転写 (2) カッターで削る、着彩 作品提出			

令和3年度(2021年度) 家庭総合 シラバス 【必履修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
家庭 (家庭総合)	2単位	1学年	新家庭総合 パートナーシップでつくる未来 (実教出版)	
到達目標	(1) 家庭、地域社会、福祉という広がりでは生活をとらえることにより、生活を総合的にとらえることを学ぶ。 (2) 少子高齢社会の現状を理解し、「子どもとは」「子育てとは」「親とは」について考えさせるとともに、社会全体にかかわることであることを理解する。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 時事問題から、各自の家庭生活に関心を持たせ、問題的に気づかせる。 (2) 少子高齢社会の現状を把握し、その問題点について理解を深め、自分の考えを持たせる。 (3) 被服実習を通して、基礎的な技術を習得するとともに、作る楽しさを学ぶ。 (4) 保育実習の経験と関連づけて学習し、社会の一員としての自覚をもち、自立のための知識と態度を養う。			
評価の観点	(1) 出席状況(欠席・遅刻の有無) (2) 授業内容のプリントのまとめと感想の提出状況 (3) 授業や実習に積極的に取り組めたか。 (4) 期末試験			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	1 オリエンテーション	1学期期末試験	20	
	5月	2 人生を見つめる 自分の成長過程を振り返る			
	6月	(1) ライフステージと発達課題 (2) 家庭と家族 (3) 家庭の役割とバランスのとれた生活 (4) 家族に関する法律 3 こどもとかかわる 読み聞かせの実習 (1) 幼児期の発達について 折り紙作品制作 (2) 子どもの生活と保育 絵本の紹介 (3) 子どもの遊び			
2学期	7月	(4) 子どもとの触れ合いから学ぶ	2学期期末試験	32	
	8月				
	9月	4 衣生活を営む 被服製作実習			
	10月	(1) 被服の着用目的 きんちゃく袋製作			
11月	(2) 衣生活の計画 (3) 洗濯および洗剤のはたらきと環境 (4) 製作実習				
3学期	12月	5 消費行動を考える DVD視聴	3学期期末試験	18	
	1月	(1) 社会の変化と消費行動			
	2月	(2) 消費者の権利と責任			
	3月	6 高齢者と生きる			
		(1) 高齢期と加齢に伴う心身の変化 (2) 社会とかかわる、支えあう暮らし			

令和3年度（2021年度） 家庭総合 シラバス 【必修科目】

教科（科目）	単位数	学年	教科書名（発行所）	副教材（発行所）
家庭 （家庭総合）	2単位	2学年	新家庭総合 パートナーシップでつくる未来 （実教出版）	
到達目標	(1) 栄養、食品、調理、食文化に興味関心を持ち、必要な技術を習得して、心身の健康に留意した食生活を営むことができるようにする。 (2) 将来のための経済計画に興味、関心をもつ。 (3) 消費者の権利と責任を知り、消費者として自立できるようにする。			
到達目標達成のための具体的な取り組み	(1) 新聞記事等の資料を用い、各自の食生活に関心を持たせ、問題的に気づかせる。 (2) 栄養素と食品群との関連についてまとめる。 (3) 食品成分表を用いて、各食品の成分を調べ、特徴をまとめる。 (4) 食品衛生、食品の特徴、マナーなどに留意しながら調理実習（3回実施）を行う。 (5) 新聞記事等を用い、消費者としての自覚を持ち、自立のための知識と態度を持たせる。			
評価の観点	(1) 出席状況（欠席・遅刻の有無） (2) 授業内容のプリント、実習の記録やまとめと感想の提出状況 (3) 授業や実習に積極的に取り組めたか。 (4) 期末試験			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1学期	4月	1 「食生活」を学ぶにあたって	調理実習	20	
	5月	2 食生活をみつめる			
	6月	(1) 食事の自己点検 (2) 現代の食生活 (3) 食事の診断			
2学期		3 食べ物を栄養的にみる	調理実習	32	
		(1) 炭水化物とその食品 (2) 脂質とその食品			
	7月	(3) たんぱく質とその食品			
	8月	(4) 無機質とその食品			
	9月	(5) ビタミンとその食品			
	10月	4 食品を手に入れる、食品を安全に保つ			
11月	調理実習				
3学期		5 住生活を考える	調理実習	18	
		6 住まいの文化			
	12月	7 健康的な住まい環境			
	1月	8 安全な住まい環境			
	2月	9 経済的に自立する			
3月	(1) 経済のしくみを知る (2) ライフステージと経済計画				

令和3年度(2021年度) 社会と情報 シラバス 【必履修科目】

教科(科目)	単位数	学年	教科書名(発行所)	副教材(発行所)
情報 (社会と情報)	2単位	1学年	新編 社会と情報 (東京書籍)	
到達目標	<p>(1) 情報社会に積極的に参画するために必要な態度を身につけるため、情報の特徴や情報化が社会に及ぼす影響について理解する。</p> <p>(2) 情報機器や情報通信ネットワークを活用して情報を収集、処理、表現、コミュニケーションに活用する力をつける。</p>			
到達目標達成のための具体的な取り組み	<p>(1) 教科書やプリントを使い、情報についてのさまざまな知識を習得する。</p> <p>(2) さまざまなメディアを使った実習を通して、情報を集め統合するスキルを習得する。</p> <p>(3) 文書やプレゼンテーション用のスライドの制作と発表を通して、情報の伝達能力を養う。</p> <p>(4) 発表に対する適切な評価や批評を行うことができる情報の分析能力を養う。</p>			
評価の観点	<p>(1) 出席状況(欠席・遅刻の有無)</p> <p>(2) 授業内容のプリント、実習の記録やまとめと感想の提出状況</p> <p>(3) 授業や実習に積極的に取り組めたか。</p> <p>(4) 定期考査</p>			

学期	月	授業内容・取り扱い教材	試験範囲	時数	備考
1 学期	4月	1章 情報を表現する	1学期期末試験	20	
	5月 6月	2章 ネットワークを検索する			
2 学期	7月 8月 9月 10月 11月	3章 情報社会の課題を考える 4章 情報で暮らしが変わる	2学期期末試験	32	
	12月 1月 2月 3月	5章 活動して提案する	3学期期末試験	18	